

平成 18 年 10 月 31 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

### 平成 19 年 3 月期 中間連結決算業績予想の修正について

平成 19 年 3 月期中間連結決算の前回業績予想について、貸倒引当金戻入益の増加等を主因として、以下のとおり修正します。

#### 平成 19 年 3 月期中間連結決算業績予想

(単位：億円)	前回予想*	今 回 修 正		
			増減額	増減率
連結経常収益	25,700	27,700	+2,000	+7.7%
連結経常利益	6,300	6,600	+300	+4.7%
連結中間純利益	3,400	5,200	+1,800	+52.9%

\*平成 18 年 5 月 22 日の公表数値

なお、中間期実績を踏まえた平成 19 年 3 月期通期連結決算業績予想については、中間決算発表時に公表します。

以 上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通し等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通し等を作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離したりする可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。

(ご参考)

### 平成 19 年 3 月期中間業績予想の概要について

#### 持株会社連結

(単位：億円)	三菱 UFJ フィナンシャル・グループ		
		三菱東京 UFJ 銀行	三菱 UFJ 信託銀行
連結経常利益	6,600 (6,300)	5,350 (4,900)	1,370 (900)
連結中間純利益	5,200 (3,400)	4,350 (2,750)	1,190 (450)

(注) 括弧内の数値は平成 18 年 5 月 22 日公表の業績予想数値

#### グループ銀行単体合算

(単位：億円)	合 算	三菱東京 UFJ 銀行	三菱 UFJ 信託銀行
		(単体)	(単体)
実質業務純益	5,480	4,250	1,230
[信託勘定償却前・一般貸倒引当金繰入前]	(5,700)	(4,650)	(1,050)
経常利益	4,820 (4,800)	3,550 (3,950)	1,270 (850)
中間純利益	5,320 (2,650)	4,200 (2,200)	1,120 (450)

(注) 括弧内の数値は平成 18 年 5 月 22 日公表の業績予想数値

#### [持株会社連結業績予想について]

- ▶ グループ銀行単体合算の実質業務純益の減少に加え、コンシューマーファイナンス関連のグループ会社による業績予想の下方修正もありましたが、業況回復による債務者区分上位遷移等により与信関係費用が当初想定していた額を大幅に下回ったことおよび償却債権取立益の計上を主因として、連結経常利益・連結中間純利益は当初予想数値を上回る見込みです。
- ▶ 連結中間純利益の修正額が、連結経常利益の修正額を上回るのは、上記与信関係費用の内、特別利益に計上される貸倒引当金戻入益が増加したことおよび償却債権取立益の計上等によるものです。

#### [グループ銀行単体合算業績予想について]

- ▶ 国内法人貸出の利鞘縮小や、金利環境の変化による市場収益の減少等により、グループ銀行単体合算の実質業務純益は 5,480 億円と、当初予想数値を下回る見込みです。一方、与信関係費用はグループ銀行単体合算で、約 1,500 億円の戻入益となる見込みです。
- ▶ 中間純利益の修正額が経常利益の修正額を上回るのは、持株会社連結業績予想同様、与信関係費用の内、特別利益に計上される貸倒引当金戻入益が増加したことおよび償却債権取立益の計上等によるものです。

以 上